

国交省・公共建築改修工事標準仕様書対応
JIS A 6021 建築用塗膜防水材料 外壁用アクリルゴム系

アトムレジーナNB工法

用途

長期耐久性が望まれる施設の外壁（原子力発電所、沿岸地域など）
一般建築物の外壁



5 建物の長寿命化
つのポイント

高品質の防水材が
劣化因子を
ブロック

日射熱を制御
(3Dリフレクション)

美観の維持

全工程水性工法で
環境対応

高品質な施工

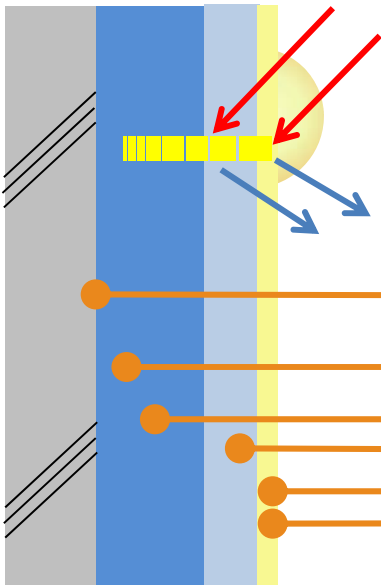
公共建築改修工事標準仕様書 平成31年版の外壁工事において、
外壁用塗膜防水材料仕上げが追加されました。

建物の長寿命化のためには、外壁にも防水が必要です。

アトムクス株式会社

1. W 反射による防熱防水

施工仕様



太陽からの近赤外線をトップコートであるプライマリー反射層が反射します。透過した近赤外線は、防水機能と反射機能を併せ持つマスター反射層で反射します。これまでにない W 反射機能（3D リフレクションシステム）により、強力な防熱効果を長期間発揮します。

アトムレジーナ KH-1 工法（ローラー塗り仕上げ）

工程	使用材料	塗布量	機能・適応
1	カチオン系下塗材W 下地挙動緩衝材R	0.1~0.3kg/m ² 35g/m(50mm幅)	下塗り、ひび割れ処理等
2	アトムレジーナ	0.5kg/m ²	マスター反射層 防水層
3	アトムレジーナ	0.5kg/m ²	マスター反射層 防水層
4	アトムレジーナ	0.6kg/m ²	マスター反射層 パターン層
5	レイズトップSG	0.15kg/m ²	プライマリー反射層 仕上げ層
6	レイズトップSG	0.15kg/m ²	プライマリー反射層 仕上げ層

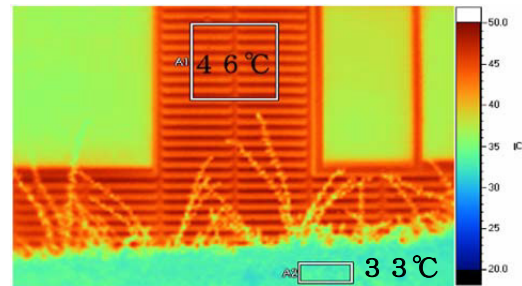
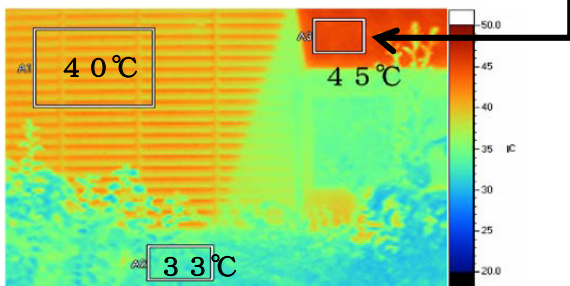
※別途下地調整が必要になります。

下地状況により、下塗り及びひび割れ処理等が必要になります。

トップコートにはレイズトップSI(一液水性遮熱アクリルシリコン)も使用できます。

評価事例

アトムレジーナ工法により、外壁表面温度を **5℃** 低減いたしました。



神奈川県教育施設外壁 西面 2012年9月 13:30 撮影 気温 33℃

2. ひび割れ再発防止

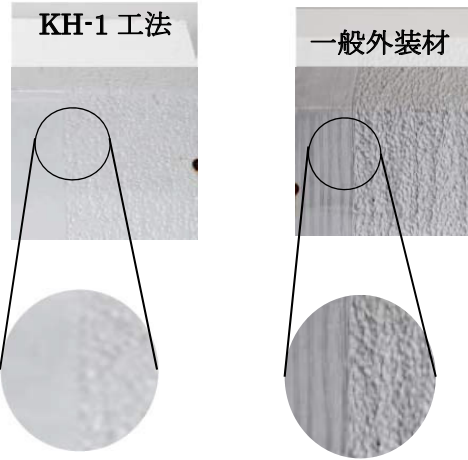
柔軟性がある「下地挙動緩衝材 R」をひび割れ部に塗布することによって、下地の動きを緩衝し、再発を防止します。

- U カットを行わないため、ひび割れ処理時のアスベスト飛散リスクを低減できます。
- U カット/シール処理に比べて、処理痕が目立ちにくくなります。



3.美観の維持

独自の低汚染化技術により、雨筋による汚染を防止。長期にわたって美観を維持します。



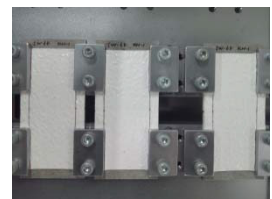
屋外ばく露試験（都内・1年半）

○ アトムレジーナ塗膜性能

外壁用の塗膜防水材の JIS 認証を取得。公的に確かな品質が証明されている防水材です。

項目		JIS規格値	アトムレジーナ	
引張性能	引張強さ N/mm ²	試験時温度 23°C	1.3以上	
		試験時温度 -20°C	1.3以上	
		試験時温度 60°C	0.40以上	
	破断時の伸び率 %	試験時温度 23°C	300以上	
		破断時のつかみ間の伸び率	試験時温度 23°C	180以上
		試験時温度 -20°C	70以上	
試験時温度 60°C	150以上			
引裂性能	引裂強さ N/mm	6.0以上	13	
加熱伸縮性能	伸縮率 %	-1.0以上1.0以下	-0.5	
劣化処理後の引張性能	引張強さ比 %	加熱処理	80以上	
		促進暴露処理	80以上	
		アルカリ処理	60以上	
	破断時の伸び率 %	加熱処理	200以上	
		促進暴露処理	200以上	
		アルカリ処理	200以上	
伸び時の劣化性状	加熱処理	いずれの試験片にもひび割れ及び著しい変形があってはならない。	合格	
	促進暴露処理	いずれの試験片にもひび割れ及び著しい変形があってはならない。	合格	
	オゾン処理	いずれの試験片にもひび割れ及び著しい変形があってはならない。	合格	
付着性能	付着強さ N/mm ²	無処理	0.70以上	
		温冷線返し処理後	0.50以上	
耐疲労性能		いずれの試験体にも塗膜の穴あき・裂け・破断があってはならない。	合格	
たれ抵抗性能	たれ長さ mm	いずれの試験体も3.0以下。	0.0	
	しわの発生 %	いずれの試験体にもあってはならない。	合格	
固形分	%	表示値±3.0	合格	

※JIS A 6021 建築用塗膜防水材外壁用アクリルゴム系の試験方法に基づき実施。

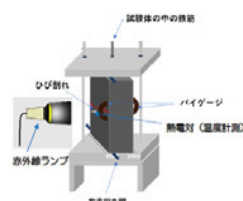


【耐疲労試験】

○ 日射熱制御によるひび割れ挙動の抑制

広島大学大学院との長寿命化研究

外壁への蓄熱を抑えることで、ひび割れの動きが約 4 割減少したことを確認しました。



	ランプ照射による温度差 未塗布時 ⇒ 塗布時	ランプ照射によるひび割れの開閉 未塗布時の開閉幅を100とする
アトムレジーナKH-1工法	53°C ⇒ 37°C	100% ⇒ 62%
一般防水工法	56°C ⇒ 54°C	100% ⇒ 100%

施工実績



注意事項

- ① 製品をご使用の際には、製品本体添付の注意事項およびSDS（安全データシート）・施工仕様書をよくお読みください。
- ② 改良等のため、製品の中身・仕様・カタログの内容は将来予告なしに変更する場合があります。
- ③ 当販促物に記載されている工法はあくまで設計上の標準値です。施工の際の諸条件によって増減する場合があります。
- ④ 製品本体およびカタログに記載されている定められた用途以外には使用しないでください。
またご使用方法等につきましてご不明な点がございましたら、必ず使用前に当社にお問い合わせください。
- ⑤ 吹付けで施工する場合は、周囲にスプレーミストが飛散する恐れがあるので、養生を充分に行ってください。
また風がある場合は、周囲の飛散および仕上がり不良が起こる可能性があります。
- ⑥ 材料は、電動攪拌機で十分に攪拌してからご使用ください。

連絡先

アトミクス株式会社

レイズ事業部(アトムレイズ工業会 事務局)

〒174-8574 東京都板橋区舟渡 3-9-6 アトミクス(株)内
TEL : 03-3969-3124 (直通) FAX : 03-3968-7300
http : //www.atom-rays.com

横浜営業所 〒224-0033 横浜市都筑区茅ヶ崎東3-17-43
TEL : 045-943-8911 FAX : 045-943-8912

広島営業所 〒739-1734 広島市安佐北区口田1-8-17(小夫家ビル)
TEL : 082-845-2202 FAX : 082-845-2203

福岡営業所 〒812-0863 福岡市博多区金の隈1-33-31
TEL : 092-503-5200 FAX : 092-503-5308

アトムレイズ工業会
ホームページ



認定施工店